

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (工事)

契約番号 : 8123

件名	北部公園屋内プール給水ポンプ更新工事	
履行場所	海老名市上今泉六丁目 340 番地の 1	
工期	令和 8 年 6 月 17 日～令和 9 年 2 月 26 日 (255 日)	
工事の内容等	別紙 仕様書等 のとおり	
予定価格	8,712,000 円 (税込)	7,920,000 円 (税抜)
最低制限価格	有り (事前算定型) 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参加条件	営業種目	090 管 経審 - 点以上 - 点未満	○下請契約の請負代金の合計の額が5千万円 (建築一式工事の場合は8千万円) 以上となる場合には特定建設業の許可が必要です。 併せて、主任技術者に代えて監理技術者を配置すること。
	発注区分 詳細は入札公告で確認してください。	第 1 区分	第 1・第 2 区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	告示日現在で社会保険 (健康保険、厚生年金保険及び雇用保険) に加入していること。 ※法令に基づき社会保険適用を除外されている場合を除く	
	落札件数制限	あり (第 1 区分及び第 2 区分の同日開札の <u>工事</u> で、基本数 <u>1</u> 件まで) 詳細は入札説明書等を参照してください。	
配置技術者等の兼任について		本案件に配置する主任 (監理) 技術者及び現場代理人は、工事・コンサル・一般委託の区分を問わず同じ開札日の他の案件に配置できません。	
事前提出書類 (システム添付)		参加資格確認申請時に次のファイルを添付してください。 ファイルは一つにまとめてください。 ○告示日現在で社会保険 (健康保険、厚生年金保険及び雇用保険) に加入していることを証する書類の写し。(次の (1) ~ (3) のいずれか) (1) 経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書 (経営事項審査) の写し <u>※経営事項審査の有効期限内の通知書を提出していれば提出不要</u> (2) <u>(同通知書発行後に社会保険に加入した場合)</u> 健康保険、厚生年金保険及び労働 (雇用) 保険料の領収書の写し (3) <u>(法令に基づき社会保険適用を除外されている場合)</u> 健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの届出書	
入札時提出 (システム添付)		○入札金額積算内訳書 別添のエクセルファイル「入札金額積算内訳書 (工事入札時システム添付)」をダウンロードして使用してください。 <u>システムへはPDF化して添付してください。</u>	
落札候補者が提出する書類 (FAX046-232-6574)		開札後、落札候補者は次の書類を F A X で提出してください。 (落札候補者決定の翌開札日午前 10 時まで。詳細は開札後 FAX で通知します。) ○配置技術者等に関する書類 ○建設業許可の確認できる書類	

北部公園屋内プール給水ポンプ更新工事


内容説明事項書

海 老 名 市

1. 工 事 名 称 北部公園屋内プール給水ポンプ更新工事
2. 工 事 場 所 海老名市上今泉六丁目340番地の1
3. 工 事 概 要 北部公園屋内プールの給水ポンプユニット2台の更新を行う。
 - 工事内容
 - ・給水ポンプユニット（上水用）1台、（中水用）1台の撤去新設
 - 建物概要
 - RC造3階建て 敷地面積：21,744.42㎡ 建築面積：2,549.03㎡ 延床面積：4,705.9㎡
4. 工 事 期 間 令和8年6月17日 から 令和9年2月26日 まで
5. 設 計 図 書 上記諸条件に依る見積に必要な図書は下記とする
 - (1)設 計 図 5 枚
 - (2)内容説明事項書(本書・環境配慮マニュアル) 5 枚
6. 数 量 書 (1)数 量 書 5 枚
 - ※数量書は、発注者の積算の透明性、客観性、妥当性を確保し、入札参加者等の積算、工事費内訳書作成の効率化を図ることを目的に参考数量として公表するものである。
7. 法 令 の 遵 守 本工事の実施に当たり、建築基準法、消防法、その他各関係法令・規則等を確実に遵守すること。
8. 官 公 署 手 続 官公署手続きは、全て受注者の責任と負担に於いて行うこと
9. その他の事項

項 目	適 用	内 容	備 考
(1)事業区分			
①事業区分	<input type="checkbox"/> 補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単事業		
(2)工事監理体制			
②工事監理体制	<input checked="" type="checkbox"/> 市担当者 <input type="checkbox"/> 外部委託者		
(3)工程関係			
①工期内施設利用	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		安全対策を施し、施設利用者や各関係者の安全確保を図ること
②関連工事、その他工事	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
③施工時期の制限	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	原則、断水工事はプール休館日に行うこと	・プール休館日：原則毎月第2または第3水曜日、令和9年2月1日～2月26日 ・日曜、祝日は原則休工とする
④施工時間の制限	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		施設運営に支障のないよう留意すること
⑤協議未成立事項	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		

項目	適用	内容等	備考
(4) 仮設関係			
①仮設計画	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		受注者において作成し、事前に施設管理者及び市担当者等の承諾を受けること
②交通誘導員	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
③工事用電力、水の利用	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	受注者対応	
④濁水・湧水処理における特別な対策等	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
(5) 支給品			
①支給品について	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
(6) 建設副産物関係			
①建設発生土	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
②建設副産物 建設廃棄物	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
③その他 (特別産業廃棄物等)	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
(7) 各種調査、使用制限			
①各種調査	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	特記仕様書による	
②使用制限 関係法令、規則等を遵守するのは当然のこと右記事項にも配慮すること	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	揮発性有機化合物等	本工事に使用する材料は、揮発性有機化合物等の放散しないもの又は放散量の少ないものを使用すること (F☆☆☆☆使用)
(8) 現場対応			
①現場照査等	事前調査を十分に行い、不明確な部分は工事打合簿により施工前に市監督員と協議し、確認をとること		
②公衆災害	本工事における振動・騒音・粉塵・悪臭等については、特に注意し、付近住民とのトラブルについては、受注者の責任において解決すること		
③原形復旧	工事範囲内の備品類の移動及び養生、清掃については、受注者の責任において実施し、工事後は原形に復すること		
(9) その他			
①適用基準等	■ 海老名市ホームページ「海老名市公共工事共通事項書」適用図書による		
②工事完成図書	■ 海老名市ホームページ-検査担当からのお知らせ 「18 工事関係様式」内、工事提出書類チェックリストによる ■ 海老名市ホームページ-営繕課担当事務 「海老名市営繕工事 工事提出書類作成等の手引き」による		
③海老名環境マネジメントシステム	市では、海老名環境マネジメントシステムの運用に伴い、「公共工事環境配慮マニュアル」が適用となった。よって本工事では、その環境配慮マニュアルに基づき別紙の項目で対象となる作業について環境配慮に努めること		
④法定外の労災保険の加入	本工事において、受注者は法定外労働災害補償制度（法定外の労災保険）に加入すること。また、受注者は保険契約を締結したときは、発注者にその証券等を提示すること		
⑤使用単価	令和8年3月から適用する公共工事設計労務単価（国土交通省）を適用して積算している		

 公共工事において配慮すべき環境要素

海老名市の公共工事において配慮の対象とすべき環境要素は、以下の一覧表のとおりとする。これらの環境要素は、工事施工過程の環境負荷の低減はもとより、公共工事の成果として地域及び地球環境に有益な影響が得られるためには不可欠なものである。

環境要素一覧表

大分類	中分類	小分類
1 地域の自然環境・ 景観	(1)緑	①自然林、草原など面的な広がりを持つ緑
		②堤防、土手、法面、並木などの樹林帯又は草原など線的な連続性を持つ緑
	(2)地形・地質	その場所本来の地形・地質とそれに依拠する生態系
	(3)水辺	河川や水路などとその堤敷及びそれに依拠する生態系
	(4)動植物	現にその土地に生息するか、又は最近まで生息していた動植物
	(5)歴史的遺産	①地表に存在する文化財、遺跡等
②埋蔵文化財		
(6)景観	①その土地の現在の景観	
	②その土地に現在ある眺望地点とそこからの景観	
	③道路等、都市基盤施設がもたらす景観	
2 地球環境	(1)資源	①石油類・金属・水・岩石等の鉱物資源
		②木材等の森林資源
	(2)大気	①公園、屋外体育施設又は工事などで発生する砂塵による迷惑を考慮すべき局地的な大気環境
		②自動車の排ガス、ごみ焼却施設からのダイオキシン等による汚染を考慮すべき地域的な大気環境
		③フロンガス、二酸化炭素等の放出による影響を考慮すべき地球規模の大気環境
	(3)水質	①公園、屋外体育施設、駐車場などの排水の影響を受ける水系
		②土地の改変等による濁水等の影響を受ける水系
③土木工事により影響を受ける地下水		
(4)土壌	畑、水田、砂利道等のほか舗装されていない剥き出しの地面	
(5)建設副産物	①排出土	
	②コンクリートガラ	
	③アスファルトガラ	
	④伐採材	
	⑤まだ使用可能な製品	
	⑥鉄骨・鉄筋・その他の金属類の切りくず	
⑦不要木材		
⑧PCB等の毒性物質		
⑨その他の建設廃材		
(6)熱帯林	コンクリート型枠などに使用され、減少を続ける熱帯林資源	
3 生活環境	(1)騒音	①工事作業機械の稼働による騒音
		②工事用車両走行による騒音
		③公園、野球場、陸上競技場等屋外体育施設での騒音
		④施設の空調機等電気・機械設備の騒音
	(2)振動	①工事作業機械の稼働による振動
	②工事用車両走行による振動	
	(3)悪臭	しゅんせつ土等の悪臭
	(4)電波障害	大規模建築物による電波受信状態への影響
(5)日照障害	大規模建築物による日影時間への影響	
(6)地域生活環境	①公園、野球場、陸上競技場等屋外体育施設又は他の施設等の夜間照明により影響を受ける周辺住民の生活環境	
	②道路整備におけるルート又は道路構造による地域分断	
	③歩道若しくは道路横断施設又はその他の公共施設等における高齢者・障害者の安全な通行・歩行環境	
	④大規模建築物の駐車場等への出入り車両により影響を受ける交通の安全性	
	⑤工事車両の出入りにより影響を受ける交通の安全性	

□ 設計・施工時に配慮する事項

6. 機械設備工事

作業	配慮事項	環境要素
機械設備	低騒音・省エネ型のもを採用する。	2-(1)-① 2-(2)-③ 3-(1)-④
掘削	排出土の発生を抑える設計を行う。	2-(5)-①
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。	3-(1)-①② 3-(2)-①②
排出土処理	極力現場内での利用を図る。	2-(5)-①
	搬出する場合は他の市内工事での有効利用を図る。	2-(5)-①
	排出土中に他の廃棄物が混入しないよう分別する。	2-(5)-①
埋め戻し	現場内排出土及び再生砕石を使用する。	2-(5)-①②③
排出物	材種別に分別収集し、リサイクルできるものは必ず再生プラントへ搬入する。	2-(5)-①～⑨
	廃棄物の適正処理（マニフェスト管理）	2-(5)-①～⑨
	フロン等の適切な管理・処分を行う。	2-(2)-③
工事作業機械・車両運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する。	3-(1)-①
	排ガス規制に適合した作業機械・車両（ディーゼルエンジン）を使用する。	2-(2)-②
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する。	3-(1)-①② 3-(2)-①② 3-(6)-⑤
	道路以外の場所に作業機械搬入車両、ダンプトラック等の待機場所を確保する。	3-(6)-⑤
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。	2-(2)-② 3-(1)-①

令和8年度

数量書

工事名称 北部公園屋内プール給水ポンプ更新工事

工事場所 海老名市上今泉六丁目340番地の1

工期 令和8年6月17日から令和9年2月26日まで

工事概要 北部公園屋内プールの給水ポンプユニット2台の更新を行う。

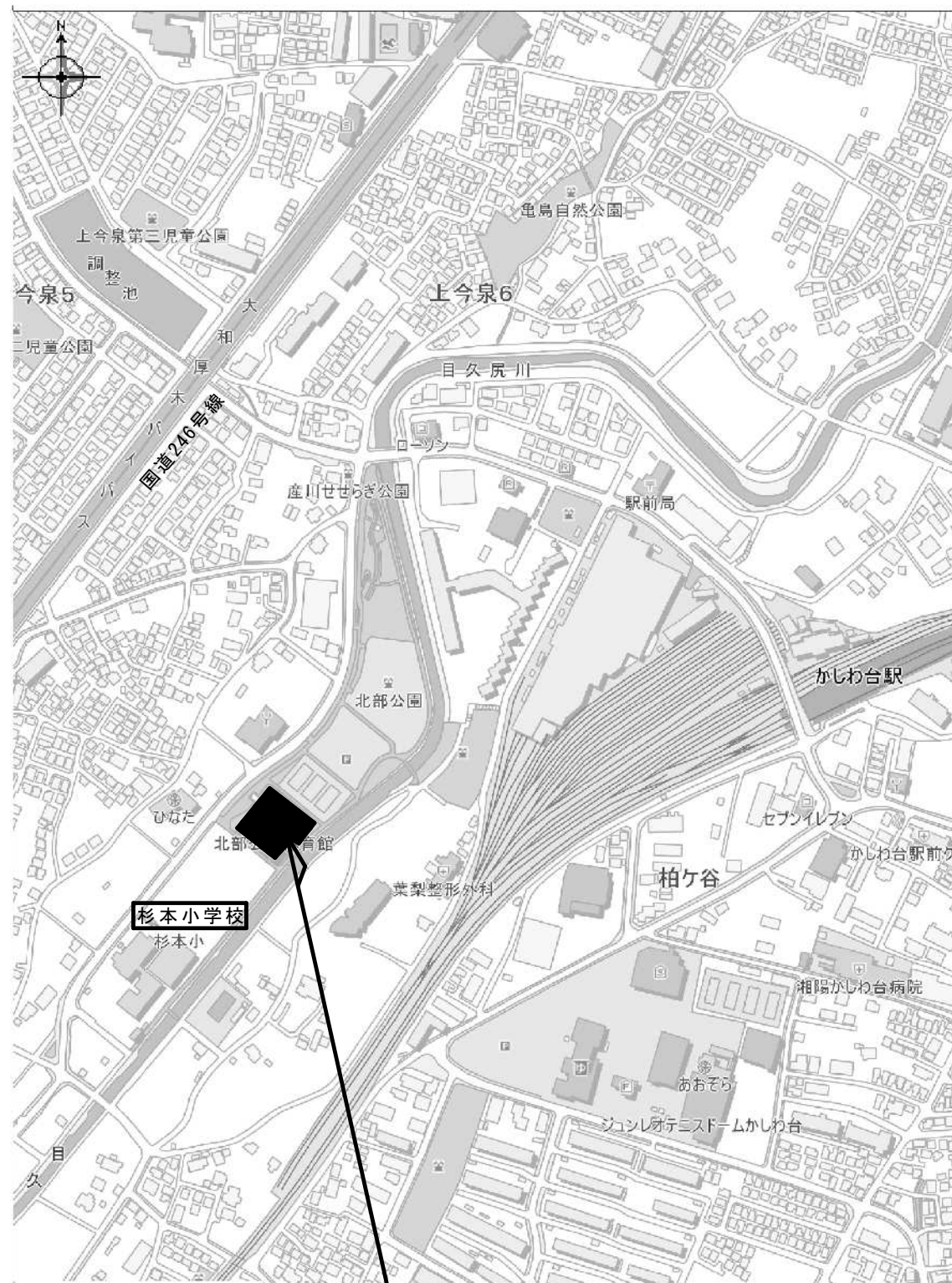
■ 工事内容

- ・給水ポンプユニット（上水用）1台、（中水用）1台の撤去新設

■ 建物概要

RC造3階建て 敷地面積：21,744.42㎡ 建築面積：2,549.03㎡ 延床面積：4,705.9㎡

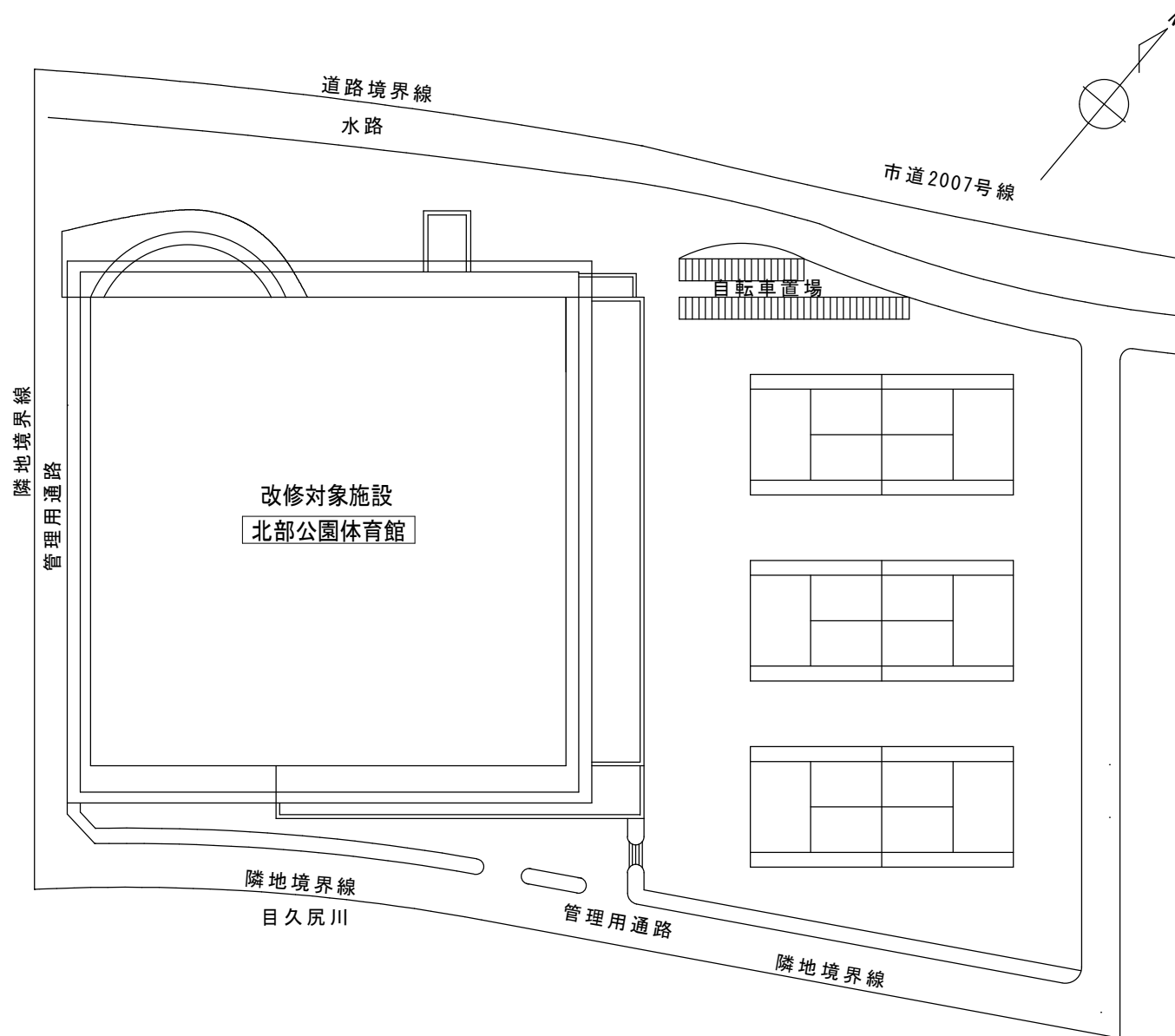
名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
機械設備工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		



北部公園体育館
海老名市上今泉六丁目340番地の1

案内図

杉本小学校
グラウンド



配置図 1:600

機器一覧表(1)

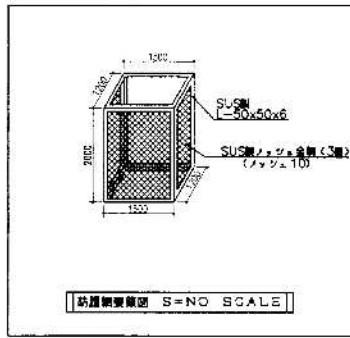
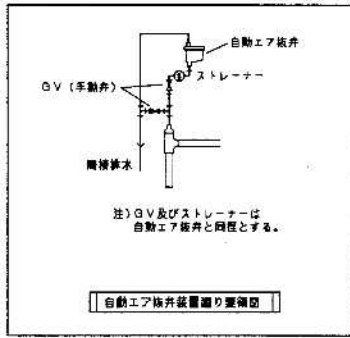
記号	名称	仕様	台数	動力	起動	設置場所	備考	
			φ	V	Kw			
BH-1	ボイラー	型式:ガス燃焼式温水湯3000型 定格出力: 630,000 Kcal/h 総熱出力: 252,100 Kcal/h 総湯量: 80 L/min (50~60℃) 風量出力: 214,200 Kcal/h 湯水量: 360 L/min (70℃~60℃) 昇湯能力: 633,000 Kcal/h 湯水量: 1,075 L/min (60℃~50℃) 風量消費量: 60.9 Nm³/h (13A) ボイラ容量: 3 最高使用圧力: 5 kg/cm²-g 最高蒸気圧: (13A) 11,000 Nm³/h 付属品: 燃焼制御、低NOxバーナー、燃焼制御装置、制御盤(設備専用仕様)、その他一式	1			1F 機械室	コンクリート基礎(別途建築工事) 3,200 x 1,200 x 150 H	
TV-1	受水槽	型式:FRP製混合樹脂パイプタンク取付型(中口型) 有効容量: 3P m³ 寸法: 3,000 x 1,000 x 2,000 (12,000) x 1,000 H 耐腐蝕率: 1.5 G 付属品: マント φ600φ(4枚付) x2、進気口(虫網付) x2、電線管等付属 x2 ・両面タフタ x2、両面ベアス浮台(耐腐蝕性ノキ)、防錆板 x2 ・異径継手付(耐久)、異径ボルト(SUS製)、その他標準品一式	1			1F 機械室	コンクリート基礎(別途建築工事) 2,900 x 400 x 500 H x3本	
TVW-1	貯水槽	型式: 懸架鋼板製(SS-40C) 内面処理: ヒフメックフレックラクス 2m/m 耐腐蝕率 有効容量: 5,000 L 寸法: 1,600 φ x 3,200 H 耐腐蝕率: 1.5 G 付属品: 鋼製パイプ、進気口、汎用弁、その他標準品一式	1			1F 機械室	コンクリート基礎(別途建築工事) 1,800 x 1,800 x 150 H	
PU-1	給水ポンプユニット(上水用)	型式: 指定水圧力一定給水ユニット(赤水対策) 能力: 32φ x 50φ x 140 L/min x 25mH ₂ O 制御方式: 周波数制御方式 運転方式: 強制自動交直運転(2台並列3台ローテーション運転) 付属品: 圧力タンク・制御盤(赤水対策)・過電圧抑制器・スプリング防振装置、その他標準品一式	1	3	200	1.1 x2	直入	1F 機械室 コンクリート基礎(別途建築工事) 2,250 x 950 x 150 H 赤水対策の制御盤は、単入電圧降方式とする。
PU-2	給水ポンプユニット(中水用)	型式: 指定水圧力一定給水ユニット(赤水対策) 能力: 32φ x 50φ x 90 L/min x 31mH ₂ O 制御方式: 周波数制御方式 運転方式: 強制自動交直運転(2台並列3台ローテーション運転) 付属品: 圧力タンク・制御盤・スプリング防振装置、その他標準品一式	1	3	200	1.1 x2	直入	1F 機械室 コンクリート基礎(別途建築工事) 2,250 x 950 x 150 H
PU-3	中水引込ポンプ	型式: 汚水用水中ポンプ 口径: 50φ 水量: 120 L/min 揚程: 21 mH ₂ O 運転方式: 自動交直非常時同相運転 付属品: フロートスイッチ1個・ケーブル長さ10m・防振装置(ステンレス製)一式 ・室内型制御盤・その他標準品一式	1	3	200	1.5 x2	直入	屋外 2,250 x 950 x 150 H
PHW-1	給排水用一次ポンプ	型式: ステンレス製フィンポンプ 口径: 40φ 水量: 110 L/min 揚程: 10 mH ₂ O 運転方式: 自動交直運転 付属品: 圧力計・ポンプファン・防振装置、その他標準品一式	2	3	200	0.4	直入	1F 機械室 コンクリート基礎(別途建築工事) 2,400 x 550 x 150 H (F 1~4共用)

注) 1. ポンプ口径及び電圧容量は、参考値とする。

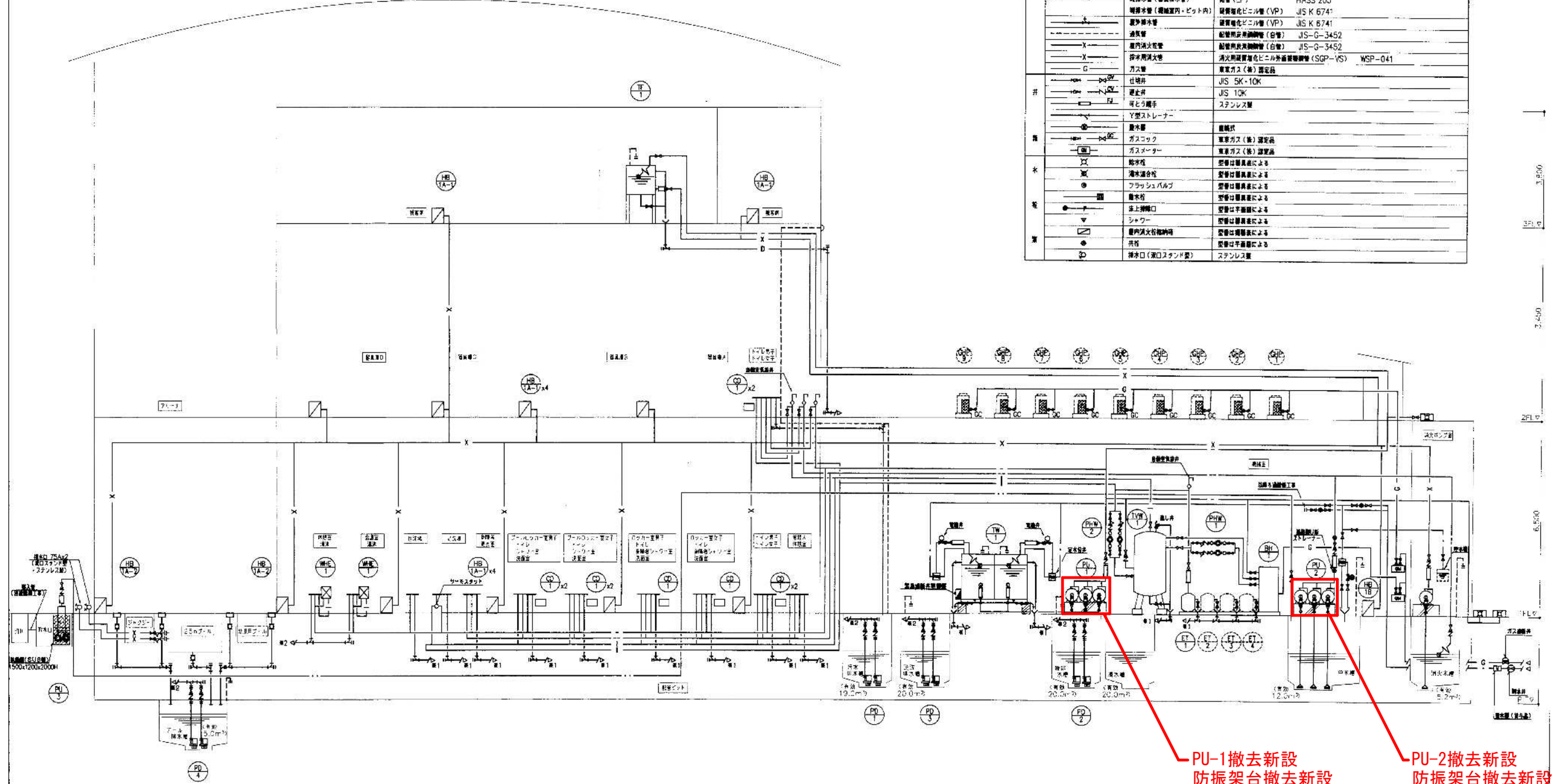
記号	名称	仕様	台数	動力	起動	設置場所	備考	
			φ	V	Kw			
PHW-2	給排水用二次ポンプ	型式: ステンレス製フィンポンプ 口径: 25φ 水量: 20 L/min 揚程: 5 mH ₂ O 運転方式: 自動交直運転 付属品: 圧力計・ポンプファン・防振装置、その他標準品一式	2	3	200	0.08	直入	1F 機械室
PH-2	温水一次ポンプ (赤水対策)	型式: 片側送水型ポンプ 口径: 80φ x 65φ 水量: 1,050 L/min 揚程: 10 mH ₂ O 付属品: スプリング防振装置、ポンプファン、その他標準品一式	1	3	200	3.7	直入	1F 機械室
PU-1	汚水ポンプ	型式: 汚水用水中ポンプ 口径: 80φ 水量: 640 L/min 揚程: 8 mH ₂ O 運転方式: 自動交直非常時同相運転 付属品: フロートスイッチ1個・ケーブル長さ10m・防振装置(ステンレス製)一式 ・室内型制御盤・その他標準品一式	1	3	200	2.2 x2	直入	汚水貯水槽
PU-2	排水ポンプ	型式: 汚水用水中ポンプ 口径: 80φ 水量: 670 L/min 揚程: 8 mH ₂ O 運転方式: 自動交直非常時同相運転 付属品: フロートスイッチ1個・ケーブル長さ10m・防振装置(ステンレス製)一式 ・室内型制御盤・その他標準品一式	1	3	200	2.2 x2	直入	汚水貯水槽
PU-3	逆排水用排水ポンプ	型式: 汚水用水中ポンプ 口径: 80φ 水量: 670 L/min 揚程: 8 mH ₂ O 運転方式: 自動交直非常時同相運転 付属品: フロートスイッチ1個・ケーブル長さ10m・防振装置(ステンレス製)一式 ・室内型制御盤・その他標準品一式	1	3	200	2.2 x2	直入	逆排水槽
PU-4	プール排水用排水ポンプ	型式: 汚水用水中ポンプ 口径: 50φ 水量: 170 L/min 揚程: 6 mH ₂ O 運転方式: 自動交直非常時同相運転 付属品: フロートスイッチ1個・ケーブル長さ10m・防振装置(ステンレス製)一式 ・室内型制御盤・その他標準品一式	1	3	200	0.4 x2	直入	プール排水槽
E-1	懸架タンク (給湯用貯水用)	型式: 鋼製タンク 容量: 3 L タンク容量: 60 L 最高使用圧力: 8.5 kgf/cm² 寸法: 350φ x 1,430 H 付属品: 吊钩 x2、その他標準品一式	1					1F 機械室 コンクリート基礎(別途建築工事) 2,400 x 550 x 150 H (F 1~4共用)

注) 水中ポンプ制御盤仕様(共通)

1. 警報連絡機: 遮断容量 2,500 A以上、高感度※動作 30 mA
2. 保護リレー: マルチレール
3. コントローラー: 操作部 試験 - 停止 - 自動 No1 - 交直 No2、プグ 入切・警報リセット
4. 表示灯: 電源・運転・故障・異常増次
5. 電流計: 警報指針付
6. 外部端子: 断電圧0.5V (AC250V 遮断容量 0.5A) 運転・故障・異常増次



種別	記号	名称	仕様
配管	上水引込管	水道用耐腐蝕性電鍍化ビニル管 (HIVP)	JIS K 6742
	上水用給水管	水道用耐腐蝕性化ビニルライニング鋼管 JWWA-K-118	一般 SCP-VA
	上水用給水管 (ピット内)	水道用耐腐蝕性化ビニルライニング鋼管 JWWA-K-118	一般 SCP-VD
	中水引込管	水道用耐腐蝕性化ビニルライニング鋼管 JWWA-K-118	一般 SCP-VD
	中水用給水管	水道用耐腐蝕性化ビニルライニング鋼管 JWWA-K-118	一般 SCP-VA
	中水用給水管 (ピット内)	水道用耐腐蝕性化ビニルライニング鋼管 JWWA-K-118	一般 SCP-VD
	給湯管 (給)		
	給湯管 (湯)	給湯用耐腐蝕性化ビニルライニング鋼管 WSP-043-88	
	排水管		
	汚水 (屋内)	排水用耐腐蝕性化ビニルライニング鋼管 (DVLV)	WSP-042 (MD継手)
雑排水 (屋内)	排水用耐腐蝕性化ビニルライニング鋼管 (DVLV)	WSP-042 (MD継手)	
雑排水 (器具排水)	鉛管 (LP)	HASS 203	
雑排水 (機械排水・ピット内)	耐腐蝕性化ビニル管 (VP)	JIS K 6747	
雑排水	耐腐蝕性化ビニル管 (VP)	JIS K 6747	
通気管	配管用耐腐蝕鋼管 (白管)	JIS-G-3452	
屋門通気管	配管用耐腐蝕鋼管 (白管)	JIS-G-3452	
排水用通気管	排水用耐腐蝕性化ビニル外周耐腐蝕鋼管 (SGP-VS)	WSP-041	
ガス	産業ガス (鉄) 鋼管		
弁	仕切弁	JIS 5K-10K	
	逆止弁	JIS 10K	
	可動式手	ステンレス製	
	Y型ストレーナー		
継手	継手	継手式	
	ガスロック	産業ガス (鉄) 鋼管	
水	ガスメーター	産業ガス (鉄) 鋼管	
	給水栓	空管は管径による	
水	湯水混合栓	空管は管径による	
	フラッシュバルブ	空管は管径による	
水	給水栓	空管は管径による	
	床上排水口	空管は管径による	
水	シャワー	空管は管径による	
	屋内消火栓設備	空管は管径による	
水	共有	空管は管径による	
	排水口 (深口スタンド型)	ステンレス製	

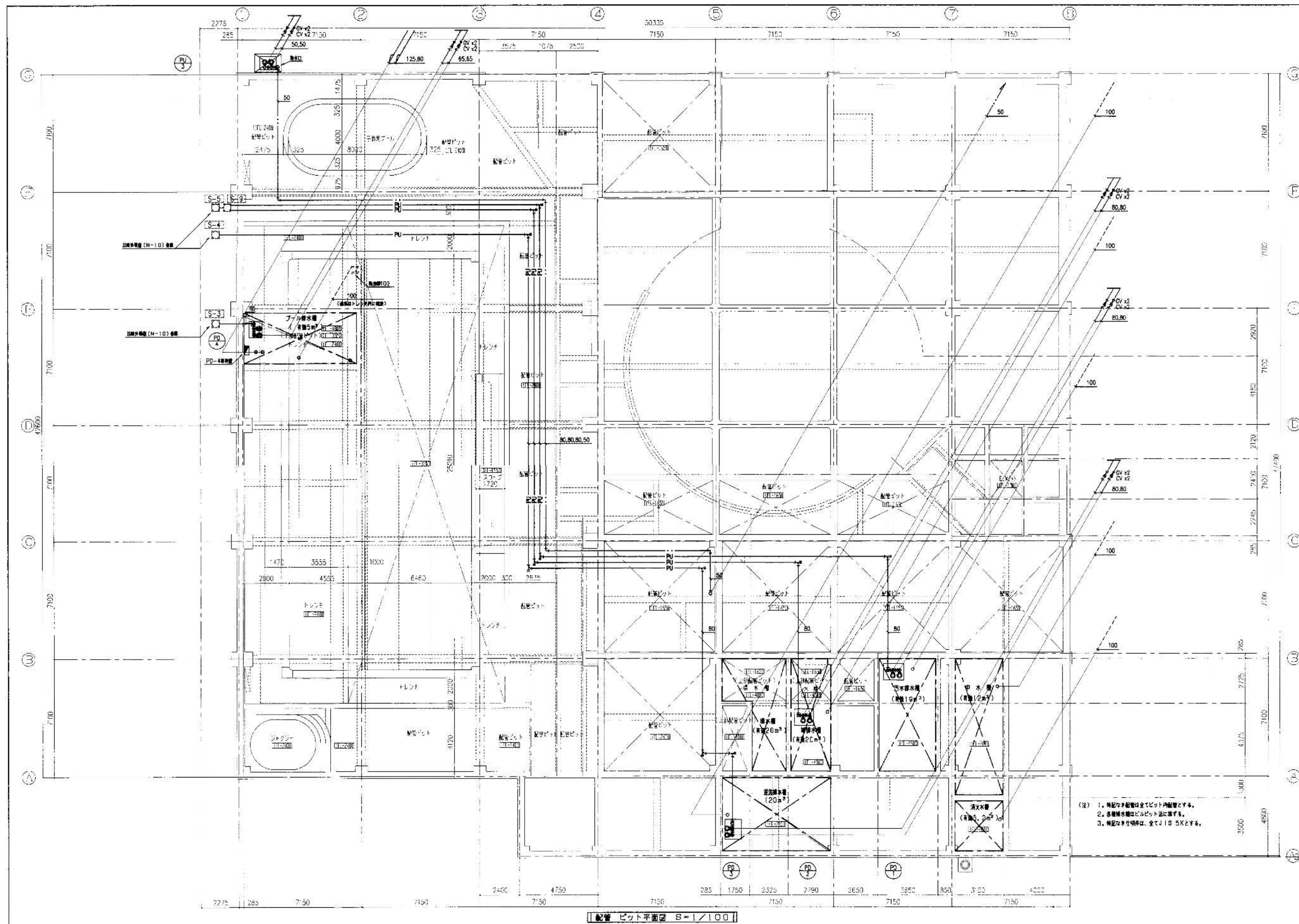


系統図 S=NO SCALE

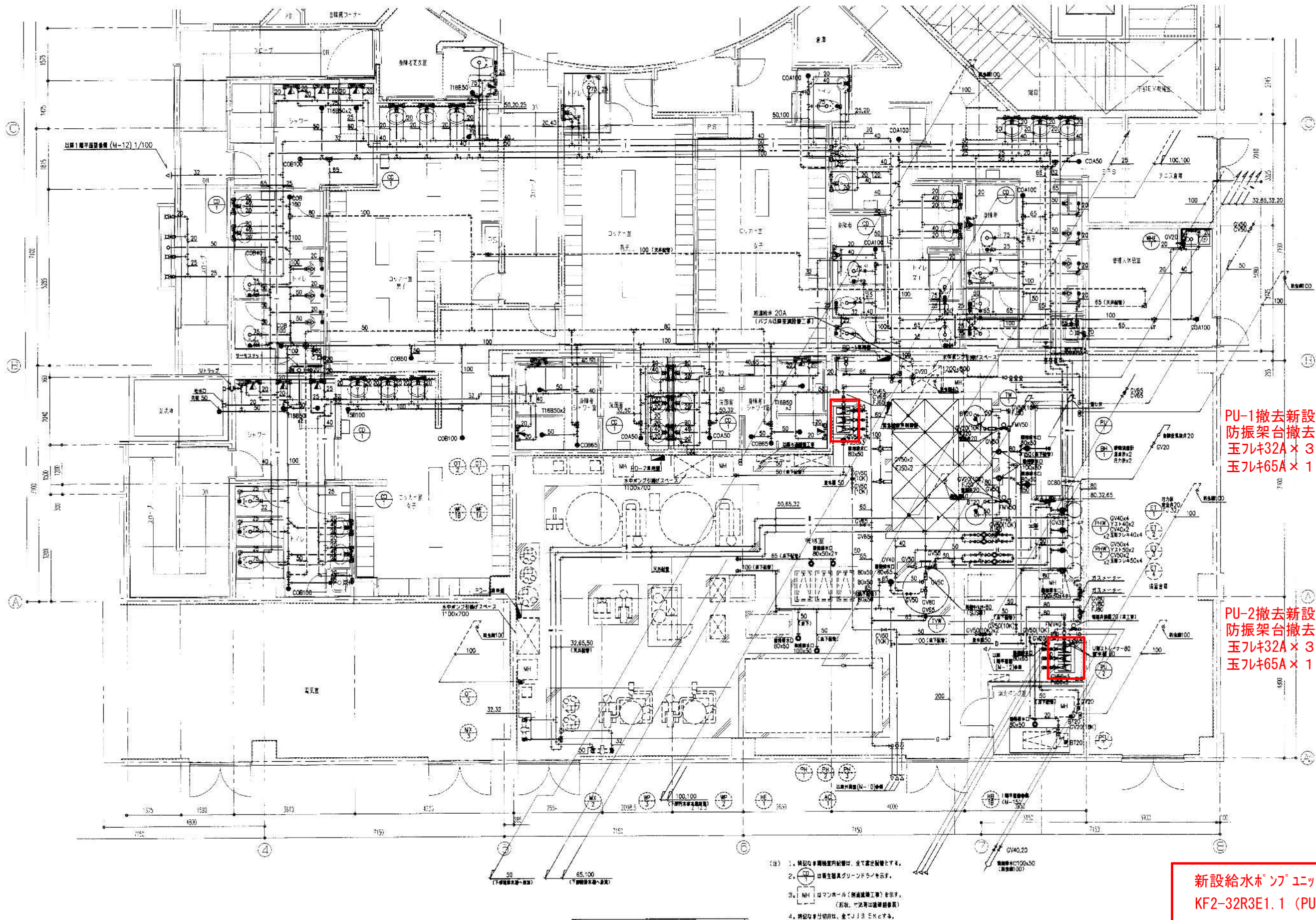
- *1 雑排水へ接続
- *2 汚水側へ接続
- (注) 1. 給水管及びガス管の機械内挿入部は3ヶ箇所
- 2. 配管サイズは平面図を参照とする。
- 3. \odot は衛生器具クリーンファイを示す。
- 4. 各種排水管はピット型に示す。

PU-1撤去新設
防振架台撤去新設
玉7レキ32A × 3個撤去新設
玉7レキ65A × 1個撤去新設

PU-2撤去新設
防振架台撤去新設
玉7レキ32A × 3個撤去新設
玉7レキ65A × 1個撤去新設



- (注) 1. 配管の口径は全てピット内配管とする。
 2. 各種弁は全てピット内に設置する。
 3. 配管の仕様は、全てJIS 5Kとする。



PU-1撤去新設
防振架台撤去新設
玉ルキ32A×3個撤去新設
玉ルキ65A×1個撤去新設

PU-2撤去新設
防振架台撤去新設
玉ルキ32A×3個撤去新設
玉ルキ65A×1個撤去新設

新設給水ポンプユニット参考型番
KF2-32R3E1.1 (PU-1、PU-2共)

- (注)
1. 併記の#欄機室内設備は、全て露出設備とする。
 2. \odot は衛生器具グランドランを示す。
 3. MH はマンホール(新設設備工事)を示す。
(※状況、または図説参照)
 4. 併記の#付切角は、全てJIS EKとする。

配管 機械室・水廻り平面図 S=1/50